

衣

藍染めと織りしぼが
清涼感を醸し出す
阿波しじら織

【徳島】

阿波藍の染めと織りしぼづくりの技が融合し、
夏衣の生地として人気を博してきた阿波しじら織。
清涼感と肌触りが夏に涼をもたす。

文 | 足利崇志 撮影 | 木村圭司



夏祭りを演出する
夏衣として定着

えらいやつちや、えらいやつちや、
ヨイヨイヨイヨイ。踊る阿呆に見る
阿呆、同じ阿呆なら踊らな損々——
の軽快な「よしこの」のリズムに
乗って、連と呼ばれる踊り手の集団
が真夏の夜に阿波の国「徳島」の街

